



# 2009年3月期 決算説明会

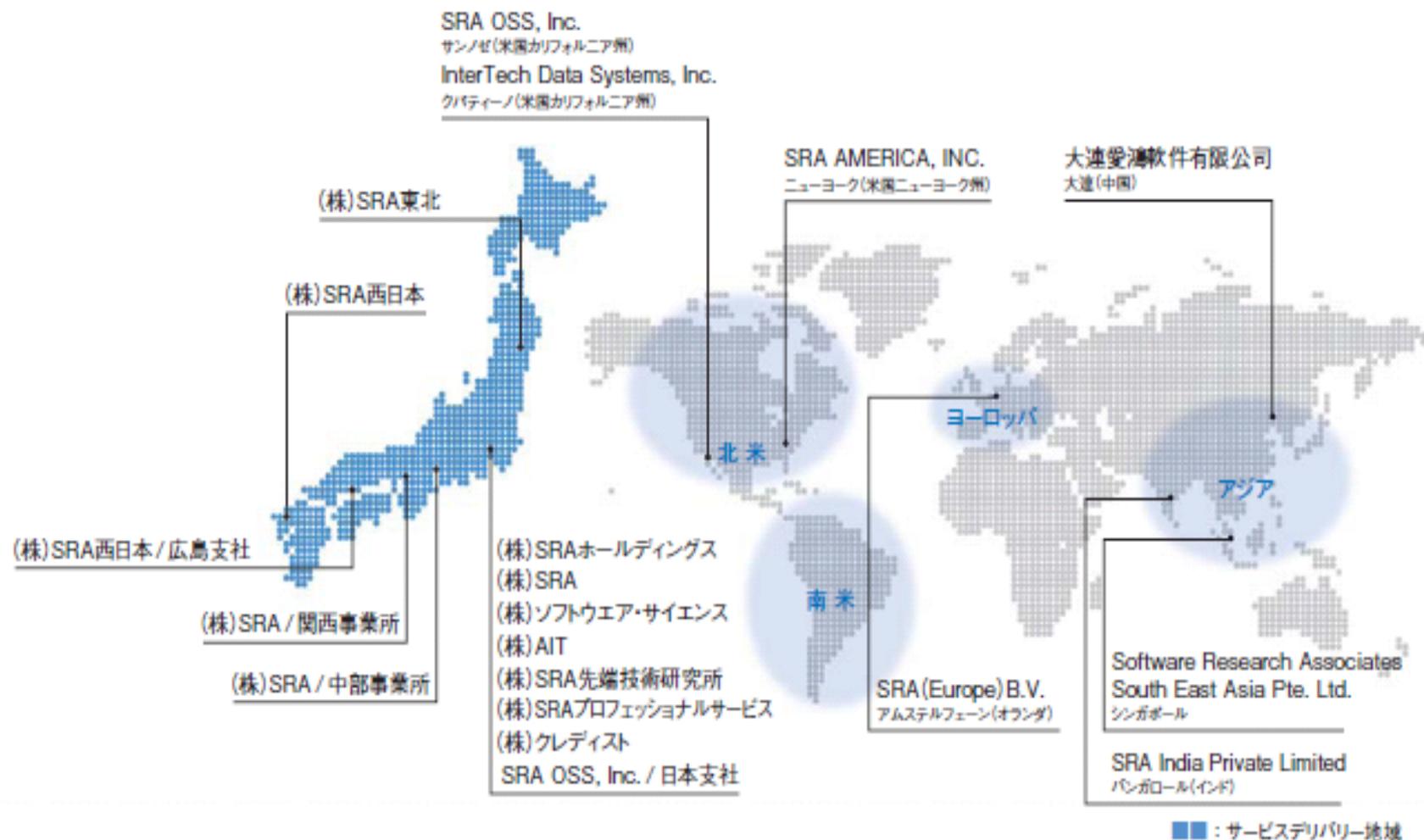
株式会社 **SRAホールディングス**  
SRA Holdings, Inc.

代表取締役社長 鹿島 亨



# SRAグループ

グループ子会社 17社  
うち連結対象子会社 11社



# 目次

(1) 2009年3月期 決算概要

(2) 2009年度(2010年3月期)の計画と取り組み



# (1) 2009年3月期 決算概要

# 2009年3月期計画(2008年11月6日公表)と実績

単位:百万円

	2009年3月期 実績	2009年3月期 計画	差異
売上高	41,777	41,500	277(+0.7%)
売上高成長率	△7.3%	△7.9%	
営業利益	3,820	3,500	320(+9.2%)
営業利益率	9.1%	8.4%	
経常利益	3,894	3,500	394(+11.3%)
経常利益率	9.3%	8.4%	
当期純利益	2,041	1,850	191(+10.4%)

# 2009年3月期セグメント別売上高(連結)

単位:百万円

	2009年3月期 実績	2008年3月期 実績	差 異
開発事業	22,837	24,205	△1,367 (△5.6%)
運用・構築事業	5,078	4,664	414 (+8.9%)
販売事業	13,861	16,189	△2,328 (△14.4%)
合 計	41,777	45,058	△3,281 (△7.3%)

※2009年3月期よりセグメント名称を変更

システム開発事業⇒開発事業

ネットワーク・システムサービス事業⇒運用・構築事業

コンサル・サービス事業⇒販売事業

# 業績分析(連結) 売上高

◆売上高 417億77百万円

対前年度 32億81百万円(7.3%)減

## ■要因

### ◎開発事業

＝証券業をはじめとする金融、製造向けの受注が減少

### ◎運用・構築事業

＝学校関連は横ばい。企業向けの受注が増加

### ◎販売事業

＝SRA:低調

AIT:金融機関向け機器販売の大型案件が減少

# 業績分析(連結) 営業利益・経常利益

◆営業利益	38億20百万円(対前年度6.9%減)
◆営業利益率	9.1%(←前年度9.1%)
◆経常利益	38億94百万円(対前年度6.9%減)
◆経常利益率	9.3%(←前年度9.3%)

## ■要因

◎売上減に伴う粗利益の減少

◎粗利益率向上

SRA:国内ビジネスパートナーのマネジメント強化等の利益向上策

AIT:利益率の高い事業のウェイト増加

## 業績分析(連結) 当期純利益

- ◆当期純利益 20億41百万円(対前年度8.2%減)
- ◆1株当たり当期純利益 147.52円(対前年度13.22円減)

## 参考：キャッシュ・フロー(連結)

	2008年3月期	2009年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	2,025	2,194
キャッシュ・フローマージン (%)	4.5%	5.3%
投資活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	-434	-852
財務活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	-238	-772
現金及び現金同等物の増減額 (百万円)	1,346	487
現金及び現金同等物の期末残高 (百万円)	11,265	11,753

### <主な要因>

#### ◎営業活動によるキャッシュ・フロー

プラス要因：税金等調整前当期純利益3,784百万円、売上債権の減少1,245百万円、  
たな卸資産の減少609百万円等

マイナス要因：法人税等の支払2,718百万円、仕入債務の減少740百万円等

#### ◎投資活動によるキャッシュ・フロー

マイナス要因：投資有価証券の取得588百万円、  
有形固定資産及び無形固定資産の取得232百万円等

#### ◎財務活動によるキャッシュ・フロー

マイナス要因：配当金の支払553百万円、短期借入金の純減額196百万円等

# 参考：企業価値の向上

## ＜株主を中心とするステークホルダーの期待に応える＞

### ◆ 株主への利益還元

【配当性向】2005年度：単体配当性向30%を目処⇒33.2%

2006年度以降：連結配当性向20%を目処

⇒'06年度：23.7%、'07年度：24.9%、'08年度：27.1%

### 【1株当たり配当金】

2006年度：当初予定16円⇒25円（普通配当） '06.04.01 1:2分割実施

2007年度：当初予定25円⇒40円（普通配当30円＋特別配当10円）

2008年度：当初予定40円⇒40円（普通配当）

2009年度：普通配当40円（予想）

### ◆ 連結ROEの2桁確保、維持を目指す

2006年度：18.8%

2007年度：18.0%

2008年度：15.0%

2009年度：10.0%（予想）

# 参考：(株)SRA単体業績

単位：百万円

	2007年 3月期	2008年 3月期	2009年 3月期
売上高	22,759	25,711	23,093
営業利益	1,923	2,949	2,504
経常利益	1,958	3,190	2,810
当期純利益	1,614	1,884	1,658

# 参考：(株)SRA子会社業績

		2007年3月期	2008年3月期	2009年3月期	単位：百万円
AIT	売上高	7,619	12,317	11,355	
	経常利益	461	745	762	
ソフトウェア・サイエンス	売上高	2,169	2,328	2,245	
	経常利益	164	210	60	
SRA西日本	売上高	1,222	1,282	1,300	
	経常利益	141	154	159	
SRA東北	売上高	1,064	1,092	1,113	
	経常利益	87	65	68	
SRAアメリカ SRAヨーロッパ	売上高	1,757	2,233	1,946	
	経常利益	144	228	274	
SRA OSS	売上高	844	1,568	1,808	
	経常利益	31	93	79	
クレディスト	売上高	461	259	327	
	経常利益	39	32	44	
その他の子会社	売上高	1,020	1,094	1,001	
	経常利益	-42	10	-14	
子会社合計	売上高	16,156	22,177	21,099	
	経常利益	1,024	1,540	1,435	



## (2) 2009年度 (2010年3月期)の計画と取り組み

# 2009年度 計画



	2009年度計画	2008年度実績	差異
売上高	32,600	41,777	△9,177 (△22.0%)
粗利益	6,940	8,346	△1,406 (△16.8%)
粗利益率	21.3%	20.0%	+1.3%
販売管理費	4,200	4,525	△325
販管比率	12.9%	10.8%	+2.1%
営業利益	2,740	3,820	△1,080 (△28.3%)
経常利益	2,740	3,894	△1,154 (△29.6%)
経常利益率	8.4%	9.3%	△0.9%
当期純利益	1,450	2,041	△591
1株当たり当期純利益	104.77円	147.52円	△42.75円
1株当たり配当金	40円	40円	—

単位:百万円

# 2009年度 計画（売上高）

2009年度売上高計画は、事業環境の回復時期が不透明なため、**現在の事業環境を前提**に策定

＜主要子会社の状況＞ ※数字は対前年度

(株)SRA	◎主要顧客(製造業、金融機関)のIT投資規模縮小・執行時期の不透明感から売上高48億81百万円(21.1%)の減少を想定
(株)AIT	◎機器販売の大型案件(前年度=26億54百万円)は、受注活動を継続しているものの計画策定時には受注が見込めず、売上高38億55百万円(33.9%)の減少を想定
国内開発子会社	◎主要顧客(半導体、自動車、メーカー等)のIT投資抑制により、売上高7億49百万円(16.1%)の減少を想定
海外子会社	◎ほぼ横ばい

# 参考：主要子会社の売上高【速報ベース】

	2009年度売上高 計画(連結相殺前)に 占める割合	2009年度4月実績 (百万円)	前年同月実績 (百万円)	対前年同月 (百万円)	対前年同月 増減率
(株)SRA	53.5%	985	1,087	△ 102	△ 9.4%
(株)AIT	22.0%	420	458	△ 38	△ 8.2%
国内開発子会社	11.5%	144	207	△ 62	△ 30.1%
海外子会社	9.8%	194	216	△ 21	△ 9.9%

## <為替レート>

### ◎前年同月実績

SRAアメリカ 1ドル= 114.15円(2007/12) 決算月12月

OSS(アメリカ) 1ドル= 100.19円(2008/ 3) 決算月 3月

SRAヨーロッパ 1ユーロ=166.66円(2007/12) 決算月12月

### ◎2009年4月実績

SRAアメリカ、OSS 1ドル= 97.78円(2009/4)

SRAヨーロッパ 1ユーロ= 130.18円(2009/4)

# 2009年度 計画（セグメント別売上高）

単位：百万円

	2009年度 上期	2009年度 下期	2009年度 計画
開発事業	8,200	9,400	17,600
運用・構築事業	2,300	2,700	5,000
販売事業	4,500	5,500	10,000
合計	15,000	17,600	32,600

# 2009年度 計画（主要子会社別売上高）

単位：百万円

	2009年度 上期	2009年度 下期	2009年度計画 (売上高計画〔連結相殺前〕に 占める割合)
(株)SRA	8,320	9,892	18,212 (53.5%)
(株)AIT	3,450	4,050	7,500 (22.0%)
国内開発子会社	1,679	2,231	3,910 (11.5%)
海外子会社	1,830	1,517	3,347 (9.8%)

<為替レート> SRAアメリカ 1ドル= 91.03円(2008/12)  
 OSS(アメリカ) 1ドル= 98.23円(2009/ 3)  
 SRAヨーロッパ 1ユーロ=127.96円(2008/12)

# 2009年度 計画（利益配分基本方針と配当）

2010年3月期＝配当40円維持を予想

## ＜利益配分基本方針と配当＞

- ①配当方針＝「連結配当性向20%を目処」とする
- ②2009年度の業績の落ち込みが一過性のものであり、経営環境の好転により従来の成長路線に戻ると認識する
- ③「連結ROE 2桁の維持・確保」を経営目標のひとつとしており、株主資本の効率的運用を重視した経営を目指す
- ④資産・資本の効率的運用という観点から、成長性確保に向けた投資に取り組むと共に、「株主への利益還元」も優先度が高いと判断する

# 2009年度の取り組み方針

① 安定的な受注体制の確立

② 粗利益率向上&コスト抑制

③ 飛躍への布石

# 2009年度の取り組み方針

## ① 安定的な受注体制の確立

### ■ 営業プロセスの確立

⇒ 営業の効率化による体制拡充

### ■ 中期的な重点事業⇒グループ横断的運営体制

グループシナジーの最大化

＜社長直轄バーチャル組織体制拡充＞

「販売ビジネス」、「組込ビジネス」、「文教ビジネス」、  
「電力ビジネス」、「中国ビジネス」

# 2009年度の取り組み方針

## ② 粗利益率向上&コスト抑制

### ■生産性向上

- ・プロジェクト管理環境の共有化
- ・開発フレームワークの統一化
- ・ソースコード検索ツール(SRA開発製品)の活用

### ■オフショア開発(インド・中国)の推進

発注	2008年度実績	620人月
	2009年度計画	1,020人月

### ■販管費抑制

販売管理費	2008年度実績	4,525百万円
	2009年度計画	4,200百万円(対前年度7.2%減)

# 2009年度の取り組み方針

## ③ 飛躍への布石

例えば・・・

### ■ 成長市場(インド・中国／アジア)への積極的事業展開

2009年2月 SJホールディングスとの業務提携・資本提携を発表  
⇒ 中国における文教分野、電力分野への事業展開

### ■ 技術優位性

「先進技術力」+「グローバル・リーチ」の拡充